

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C	令和6年5月1日
横断的な課題	雪国の暮らしを支える生活基盤の維持と確保					
地域重点政策	雪国の暮らしを支えるライフライン、地域医療など生活基盤の維持と確保					北信地域振興局
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	北信地域振興局環境課
事業名	地域資源を活かしたゼロカーボンの推進			電話	8-247-281	
				E-mail	hokuchi-kankyo@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	市町村や民間事業者が進める小水力、太陽光、バイオマス等の再生可能エネルギー導入の取組支援や、活用事例の情報発信等を通じて、エネルギーの地産地消を促進する。				
	現状と課題	「長野県ゼロカーボン戦略」(R3.6策定)において、各地域がそれぞれの資源を最大限活用しながら自立・分散型社会を形成し、地域の特性に応じて資源を補完し支え合う「地域循環共生圏」の創出を大きな柱として掲げている。 北信地域は多雪地帯であることから、中野市以外においては再生可能エネルギーの導入実績は、小規模な太陽光発電、小水力発電等に種類が限られており、大きなポテンシャルを持つ地熱や風力等については、類似事例がない中で、メリット・デメリットなど地元での専門的な見地の議論が行われにくい傾向がある。 当地域はエネルギー源を化石燃料に頼っている割合が高く、2050年に向けて他地域にはない地域資源等を生かしたエネルギー源の確保について、客観的なデータをもとに地域の将来像を踏まえた議論を進めていく必要がある。				
	内容 (変更後の内容)	北信地域独自資源によるエネルギーの地産地消推進のための専門家派遣 ・地熱発電や風力、地中熱等の北信地域で特性を有する再生可能エネルギーの専門家を市町村や地域に派遣し、勉強会や地域への課題解決に向けた取組を推進 ・地域での勉強会、意見交換会等の開催 1名×2回 ※予定 10月頃 栄村or山ノ内町(対象6市町村勉強会) 地熱発電ポテンシャルの高い地域 12月頃 栄村(個別計画助言)				
	事業期間	令和5年9月		～	令和6年3月	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	独自資源によるエネルギー地産地消推進のための専門家派遣事業	・専門家の派遣(1名×2回)	67,518	講師謝金38,400、 講師旅費22,220、 資料コピー・消耗品6,898		
	合計		67,518			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	参加者の理解度(アンケート結果 5段階中平均値4以上)		理解度4以上	5	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
事業実績・成果	【事業実績】 栄村における事業者による地熱発電事業への対策支援 ①地熱発電に係る専門家勉強会及び現地調査(11/9) ②JOGMECが策定している自主保安指針等の専門家勉強会の開催(3/21)					
	【成果】 参加者(村役場・村議会議員)の疑問(北海道の地熱ホールディング暴発事故対策)に、すべて満足した回答をいただける専門家を派遣することができ、参加者が次の段階(村の方針決定・地質関係)へ進むことができた。 【関連事業】 環境省脱炭素まちづくりアドバイザーのワークショップ、現地調査及びオンライン相談(11/10・1/17・2/20) ・中野市バイオマス発電事業(JA中野市)の検討支援 ・飯山市実行計画(区域施策編)具現化支援:アドバイザー支援及び関連事業者への事業化支援					

今後の方向性 各市町村のプロジェクトへの支援(専門家派遣)を、段階に応じて継続的に実施する。